

令和5年度あさご未来会議

テーマB：まちの力になる観光の振興

私たちのWill「やりたい」アイデア

■多様な関わり方

- 観光客と出会ったときに会話を楽しむ
- 観光イベントを手伝う
- ボランティアガイドへの参加
- サイクリングなど一緒に体験
- ゲストハウスへ出前のアクティビティ（きき酒、地元料理など）
- 私推しガイド（カフェ、農業者、地域活動など）
- 観光客と地域住民が交流でき、多様な人が集う場づくり（外でこたつ、移動カフェ、飲み会など）
- 朝食の提供

■インバウンド観光の推進

- 地域の食材の提供
- ホームステイの受入、交流
- 英語を使って案内（英語の交流）

■地域資源の活用

- 日常の風景、田園風景の魅力を体感
- 農産物等の提供、収穫体験
- 地域食材の美味しい食べ方を伝える
- 自然体験（オオサンショウウオ、虫取り、夏の自由研究など）
- 歴史文化体験
- 伝統工芸体験（わら細工など）
- 地域のまつりへの受入れ（秋祭りなど）
- 市内の観光地を一緒に巡る

■新たな観光

- 農泊体験（農作業を手伝ってもらい泊めてあげる）
- ホームステイ（泊らせる代わりに何かを手伝ってもらう）
- 美術館と連携した観光イベント、参加型イベント（キャンドル、マッピング、アート展示）
- 音楽イベントの開催
- ツアーやイベントを自分たちでつくり上げる
- ものづくりの企業見学ツアーの開催

■観光情報等の発信

- 友人等にまちの魅力を伝える
- SNSを活用した発信
- 市内の飲食店をPR
- おすすめグルメスポットマップづくり

私たちのWill「やりたい」が促進されるアイデア

■多様な人たちの関わりりしるを増やす

- 観光ガイド以外の様々なガイド制度づくり
- イベント協力者を募る
- 多様な人が参加し、イベントを作り上げる企画の場づくり
- 高校生と連携（ガイド、発信等）
- 体験型イベントの支援
- 清掃ボランティア
- 地元野菜料理の開発
- 地域の困りごととの掛け合わせ

■観光受入体制づくり

- 地元学（朝来市にあるもの探し）
- 中高生やALTから英語を習う
- 地元企業と連携した観光PR

■公共交通との連携

- 柔軟な市内移動を可能にする公共交通

■情報発信

- 観光プロモーションの充実
- 年代等に応じたホームページの充実
- 多言語対応のホームページ

Will「やりたい」が実現されたまちの状態

■人や体験と触れる観光

- 朝来市のファンづくり
- 観光客と市民との心の交流
- もう一度出会いたいと思えるつながり
- 観光客と朝来市民と仲良くなる（つながりができる）
- リピーターの増加
- 朝来市ならではの観光の構築
- 観光の目的地になる

■観光から様々な分野への波及

- 地域住民の生き生きとした暮らし農業の振興へ
- 地域行事の活発化
- 地域伝統文化や資源の継承
- 市民への地域への愛着
- 関係人口の増加
- UIターンの増加
- 多くの人がまちを歩いている賑わいを感じる